



YOSHINORI MIURA

セレクトショップの生き証人



しても失礼がないように配慮すると、このような格好になるんですよ。それにニットカーボウパーはとても暖かく、動きやすいので秋から冬にかけてのゴルフには最適なアイテムです。

にドット柄のアスコットタイを合わせた。古き良き英国のスタイルをイメージしている。



MIURA's Collection



スコットランドで買ったワイルドスコットのセーター。シンプルながらもお気に入りだとか。



タブ・ホイヤーのゴルフ用。スイングの瞬間に便利なよう、リュースが密に付いている。



磨り出しのヘッドと、身振アインと押し戻しのシャフトがこだわりのポイント。



30周年記念、「どんなパンツからでもかきまわす」のサインドウェッジと、どこからでも使えるレスキューのアプローチ。どちらも手頃な価格です。



7月のGOLF年カップ、11月のミウラメモリアルと、年々コンペを開催する。そのための記念品がコレ。タオル、シューズケース、バッグ、傘など、どれもがベストに人気らしい。



オロビアンゴ社製のゴルフシューズは、大のオロビアンゴファン。シューズケースは30周年の記念品で買ったもの。デザインも素敵。

SHIPS 代表取締役

三浦 義哲

PROFILE

1940年、大分県生まれ。早稲田大学卒業後、高校教員を経て、家業の工務店を引継ぎ、70年にミウラセレクトショップを創設。87年にはSHIPSへ再帰を遂げ、現在に至る。71歳にしてまた活動的で、ゴルフやクルマ、読書などの趣味に没頭する。ちなみに、カメラはプロ級の実績を持つ。

「そのときにドクターからスポーツを薦められたのがきっかけで、ゴルフを始めたんです。最初の1年はほぼレッスンでしたが、2年目からは選イテ・ペースでコースに出るようになってきました。かれこれ今年でゴルフ歴は、27年になります。

かねて語る三浦さん。そんな三浦さんはニットカーボウパーをはき、典型的なブリティッシュトラッド・スタイルでコースに出る。日本のアメリカン・カジュアルファッションを支えた三浦さんが、英製式のクラシックスタイルでキメるのは意外な感じがする。

本当のブリティッシュトラッドを知ってるか!?



71 Years old
GOLF year 27



ゴルフ専科トレーニングも担当した三浦さんは、70歳を過ぎて専門のトレーナーによる身体のケアを行っている。B54T20に属する「トータルゴルフフィットネス」(〒03-0364-1651)で、入会コストゼロとトレーニング。



海外ブランドやビンテージのクラブを揃えていたこともあったが、最近ではスコアと打ちやすさを重視してセレクトに変わった。「きちんとプレーしたいので、練習を繰り返して、自分に合ったクラブを選びました」と大満足!